

研究用試薬

# マクロファージ接着防止コーティング剤

## 【 Macrophage Anti-adhesive Coating Solution, Code No.MAA-50】

本製品は研究目的にのみご使用になれます。

2018年7月17日改訂

### I. 製品概要

マクロファージは一般的にプラスチック製の培養器材（遠沈管、ピペット等）の表面に接着しやすい細胞です。本製品は、あらゆる培養器材の表面をコーティングすることができ、マクロファージが器材に接着することを防ぐことができるため、細胞数が減ることがなく、実験に必要な細胞を確保することができます。

### II. 使用前注意事項

本マニュアルを使用前に必ずご確認ください。  
本製品の操作は【無菌操作】で実施して下さい。

### III. 製品構成

品名	容量	本数	保存方法	使用期限
マクロファージ接着防止コーティング剤	50mL	1本	室温・遮光	ボトルに記載

#### 危険表記および取扱上の注意

(成分としてエタノールを99.5%含む)  
労働安全衛生法 第57条および第57条の2に該当

危険



- ・引火性の高い液体及び蒸気
- ・強い眼刺激
- ・発がんのおそれ
- ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
- ・呼吸器への刺激のおそれ
- ・眠気又はめまいのおそれ
- ・長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

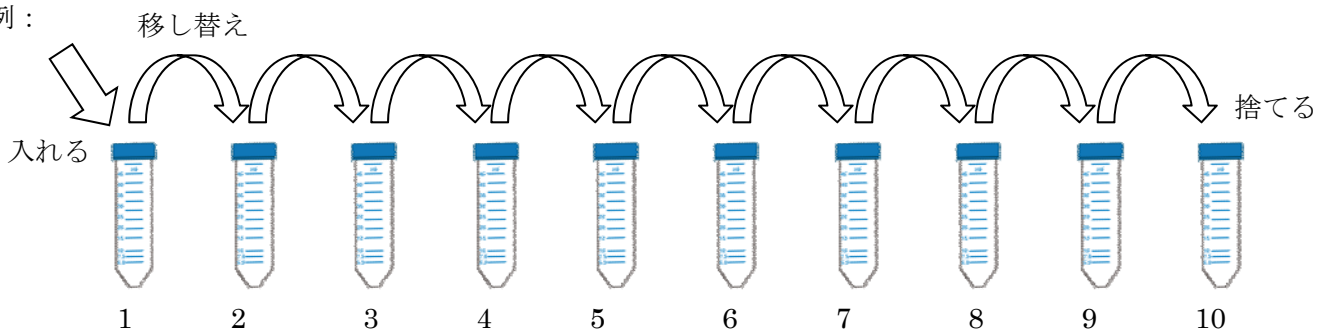
#### IV. 操作方法

- ※本操作は【無菌操作】で行って下さい。
- ※希釈せずそのままお使いいただけます。

##### プラスチック器材のコーティング

1. 70%エタノール等でコーティング剤の容器の周りを消毒し、コーティング剤をクリーンベンチに入れて下さい。
2. 細胞の回収操作に使用する滅菌済みのプラスチック器材（遠沈管・ピペット・リザーバー等）をクリーンベンチ内に入れて下さい。
3. 遠沈管等の容器の場合：コーティング剤を適量（15mLの遠沈管の場合：1.5mL、50mLの遠沈管の場合：5mL）、遠沈管内に入れ、（蓋があるものは蓋をして）容器を転倒もしくは回転させてコーティング剤を万遍なく表面に行き渡らせます。  
ピペットの場合：コーティング剤を容器から直接もしくは遠沈管等に分取して、最大目盛まで吸い、数回ピペッティングして、万遍なく表面に行き渡らせます。
4. コーティング剤は **10回**まで繰り返し使用が可能です。複数の容器をコーティングする場合はコーティング剤を順次移し替えながら作業して下さい。

例：



5. コーティング剤を行き渡らせた後は、コーティング剤を除き、器材をクリーンベンチ内で2～3時間放置し、乾燥させます（蓋があるものは蓋を外して乾燥させて下さい）。
6. 乾燥後は通常のプラスチック器材として、マクロファージの回収操作等にご使用下さい。コーティング後の容器は、3週間以内にお使いください。出来る限りご使用前に都度、コーティングされることをお勧めいたします。

《本製品をご利用になられた文献、発表データ》

本製品をご利用いただき投稿された論文、学会発表パネルなどを送付いただきましたお客様に粗品を進呈させていただきます。ご提供いただきました論文などは、WEBやカタログ、技術資料を通じて多くの研究者の方への技術情報として利用させていただく場合がございます。是非皆様のご協力をお願いいたします。

送付先：〒047-0261 北海道小樽市銭函3丁目513番2

コスモ・バイオ株式会社 札幌事業部 あて郵送

または primarycell@cosmobio.co.jp あてPDFファイル送信



〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル  
URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

●営業部（お問い合わせ）  
TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619  
TEL : (03) 5632-9620

●札幌事業部（技術的なお問い合わせ）  
TEL : (011) 667-5911 FAX : (011) 667-5912  
E-mail : primarycell@cosmobio.co.jp  
URL : <http://www.primarycell.com/>